

【公開版】

2021年6月1日
日本原燃株式会社

「応力解析における断面の評価部位の選定」に関する
基本ロジック(耐震建物 18)

- 本補足説明資料は、再処理施設、廃棄物管理施設、MOX燃料加工施設の設計基準対象施設及び再処理施設、MOX燃料加工施設の重大事故等対処施設に対する、建物・構築物（本資料においては、建屋及び屋外機械基礎とし、洞道、飛来物防護ネット並びに排気筒及び換気筒は含まない。）の耐震計算書^{※1}を補足説明するものである。
- 耐震計算書では、応力解析において、評価対象部位（FEMモデルを用いるもの）については、FEMモデルを構成する各要素の断面の評価を行っており、この中から代表となる要素の評価結果を記載している。
- 本資料では、耐震計算書に記載した代表となる要素の選定の考え方を示すとともに、選定した要素のうち、検定比が最大となる荷重ケースにおいて、当該要素及びその周辺の応力状態を別紙にコンター図として示すことで、選定プロセスの確からしさを補足的に示す。

※1：本資料は、今回設工認申請（令和2年12月24日申請）のうち、以下に示す添付書類の補足説明に該当するものである。

- ・再処理施設 添付書類「IV-2-1-1-1 安全冷却水B冷却塔の耐震性に関する計算書」のうち「b. 安全冷却水B冷却塔基礎の耐震計算書」
- ・MOX燃料加工施設 添付書類「III-3-1-1-2 燃料加工建屋の耐震計算書」

以上